

職業訓練指導員

平成31年4月採用

佐伯高等技術専門校
建築科 野口 亮太

自身の経験を活かし、
大分県の実業を目指す



現在の仕事内容は？

佐伯高等技術専門校で建築科指導員として職業訓練を担当しています。

仕事内容は主に、学科指導、実技指導の2つですが、加えて生活指導や就職指導も行います。

具体的には学科では建築基準法の解説や建築系職種専門用語解説などを、実技では大工が使う刃物の砥ぎ方から木造住宅の棟上までを行い、それに必要な知識・技術の伝授、壁紙や床板などの仕上げ材の施工方法などを教えています。

またこの他にも、建築系職業で役に立つ資格の取得サポートや在職者のスキルアップのお手伝いなども行っています。

仕事のやりがい・魅力について

現在は墨付け・加工を一貫してできる大工は日本全国で1%程度ではないと言われていています。そのような技術・技能を生徒たちに指導できるのは光栄に思います。また卒業生が建設業界で活躍している話を聞くととてもうれしく、やりがいとなっています。

県を志望した理由は？

前職での大工経験の中で、大工技術を後世に残したいと感じ、教育に興味を持つようになりました。そこで県の職業訓練指導員という、環境が整った中でより多くの人に技術を伝えることができると考え志望しました。

仕事と私生活の両立について

週末は家族と買い物や、お出かけを楽しんでいます。都合に合わせて1時間単位で年次有給休暇をとりやすいことも助かっています。

子どもと向き合う時間も確保でき、仕事と切り替えてしっかりリフレッシュできています。

これからの目標は？

人材を育て、大工技術の継承に貢献することで、住まいをはじめ住環境に興味を持つ人を増やし、快適な住まいから、大分県が住み心地の良い県になることへつながっていくことを目指しています。



～メッセージ～

私は民間企業を経験し県に入りましたが、県には自分が持っている経験や技術を生かせる部署もありますし、また、新たな経験も沢山できます。周りの方々のサポートも手厚く、心強いです。 私たちと一緒に大分県を住みよい県にしていきましょう。



ある1日のスケジュール

8:30	出勤、メールチェック
8:40	講義
12:15	昼休み
13:15	実習
16:00	資格取得サポート・事務
17:15	メールチェックして退庁